

現在も、全国的に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。

既存株からの置き換わりが進んでいる感染力の強い変異株にも、基本的な感染予防策が有効です。『マスクの着用』や『手洗い』、『3密(密接・密集・密閉)回避』などの基本的な感染予防対策を徹底してください。

マスク

感染拡大を防ぐためにはマスクの着用が強く推奨されています。

マスク着用の主な目的は、会話や咳による飛沫の飛散や吸い込みを防ぐことです。

近年の研究では、飛沫を出す側と吸い込む側、両者の距離感やマスクの着用状況、マスクの素材(性能)によっても、防御効果に大きな違いが生まれることが分かっています。

■ マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	マウスシールド	
		不織布 	布マスク 	ウレタン 			
	吐き出し飛沫量	100%	20%	18-34%	50% ^{*2}	80%	90% ^{*2}
	吸い込み飛沫量	100%	30%	55-65% ^{*2}	60-70% ^{*2}	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは防げない)	

*2 豊橋技術科学大学による実験値

マスクについて正しく理解し、適切に使用することで、感染予防対策を徹底していきましょう

マスクは顔にぴったりフィットさせることが重要です！！



正しく使おう マスク!



① 鼻の形に合わせ
すき間をふさぐ



② あご下まで伸ばし顔に
すき間なくフィットさせる

**会話時は
必ず着用!**

- ・鼻出しマスク× あごマスク×
- ・着けたら外側は触らない
- ・ひもを持って着脱
- ・品質の確かな、できれば不織布を